

令和 5 年度 事業概要



日本赤十字社

福井県赤十字血液センター

基本理念

血液製剤を必要としている方の尊い生命を救うため

需要に応じた献血血液を安定的に確保し

安全性・品質向上に取り組み

献血者の皆様の想いを届けます

「血液事業」とは、血液を提供していただける方を募集し、その血液を採取し、血液製剤として治療を必要とする患者さんのため、医療機関に供給する一連の事業のことをいいます。健康な方々から無償で血液を提供いただく「献血」により支えられており、血液を必要とする多くの患者さんが日々救われています。



施設の概要

福井県赤十字血液センター 〒918-8011 福井市月見3丁目3番23号

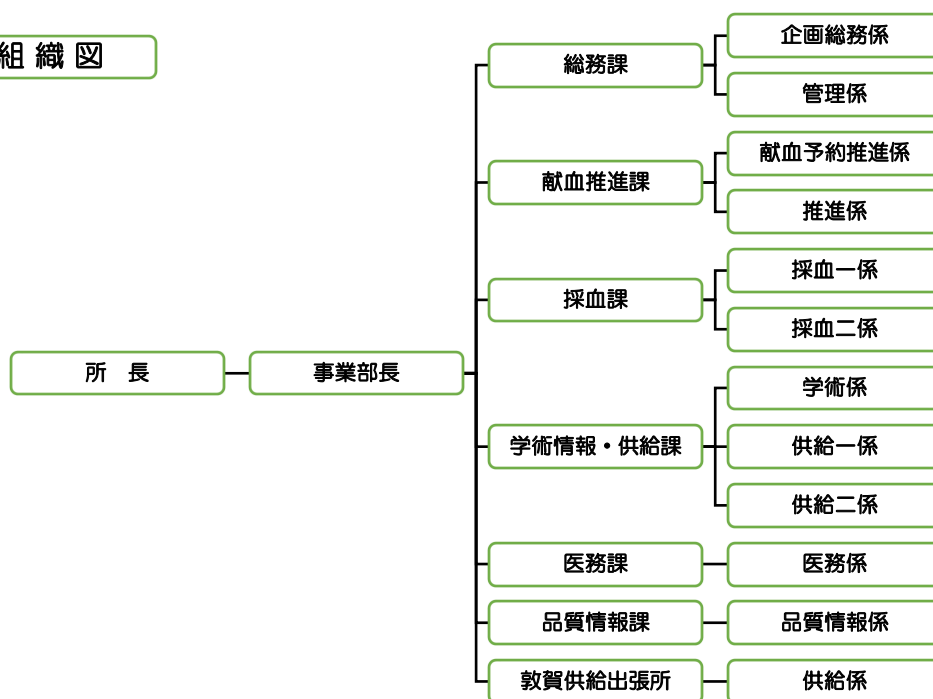
総務課	TEL.0776-36-6275	献血推進課	TEL.0776-36-0221
学術情報・供給課	TEL.0776-34-7900	採血課	TEL.0776-36-8981
品質情報課	TEL.0776-34-7901	医務課	TEL.0776-36-8981
	FAX.0776-33-7171 (総務課)		FAX.0776-36-6133 (学術情報・供給課)
	FAX.0776-33-7189 (献血推進課) (採血課) (品質情報課) (医務課)		
敷地面積	2,325㎡ (駐車場除く)		
建物の構造面積	(本館)鉄筋コンクリート造3階建 …… 2,155.7㎡		
	1階 749.9㎡	2階 658.0㎡	
	3階 658.0㎡	塔屋 89.8㎡	
	(車庫)鉄骨平屋建 …… 302.4㎡		

福井県赤十字血液センター 敦賀供給出張所 〒914-0051 敦賀市本町2丁目2番12号

TEL.0770-24-0200 FAX.0770-24-0201

敷地面積	767.21㎡	
建物の構造面積	(事務所)鉄骨平屋建	155㎡
	(車庫)軽量鉄骨平屋建	72.23㎡

組織図



職員構成

職種	職員数
医師	2
薬剤師	2
看護師	12
事務職員	19
再雇用職員	5
嘱託職員	14
パートタイマー	3
計	57

車両

車種	台数
移動採血車	3
健診車	1
献血運搬車	9
広報車	4
送迎車	1
乗用車	1
計	19

※令和4年4月1日現在

献血状況

・市町別献血者数

(人)

	200mL	400mL	400mL 献血率 ※1	成分 ※2	合計
献血ホール	156	4,490	96.6%	7,908	12,554
移動献血	645	14,834	95.8%	—	15,479
福井市	319	6,034	95.0%	—	6,353
敦賀市	95	2,012	95.5%	—	2,107
小浜市	30	640	95.5%	—	670
大野市	6	244	97.6%	—	250
勝山市	2	169	98.8%	—	171
鯖江市	35	1,053	96.8%	—	1,088
あわら市	9	234	96.3%	—	243
越前市	77	1,658	95.6%	—	1,735
坂井市	16	917	98.3%	—	933
永平寺町	30	215	87.8%	—	245
池田町	0	32	100.0%	—	32
南越前町	2	69	97.2%	—	71
越前町	1	141	99.3%	—	142
美浜町	3	517	99.4%	—	520
高浜町	4	349	98.9%	—	353
おおい町	2	364	99.5%	—	366
若狹町	14	186	93.0%	—	200
合計	801	19,324	96.0%	7,908	28,033

※1：400mL献血率は400mL献血数÷全血献血数（200mL＋400mL）×100で計算しています。

※2：各市町の送迎献血者は、献血ホールに計上しています。

献血状況

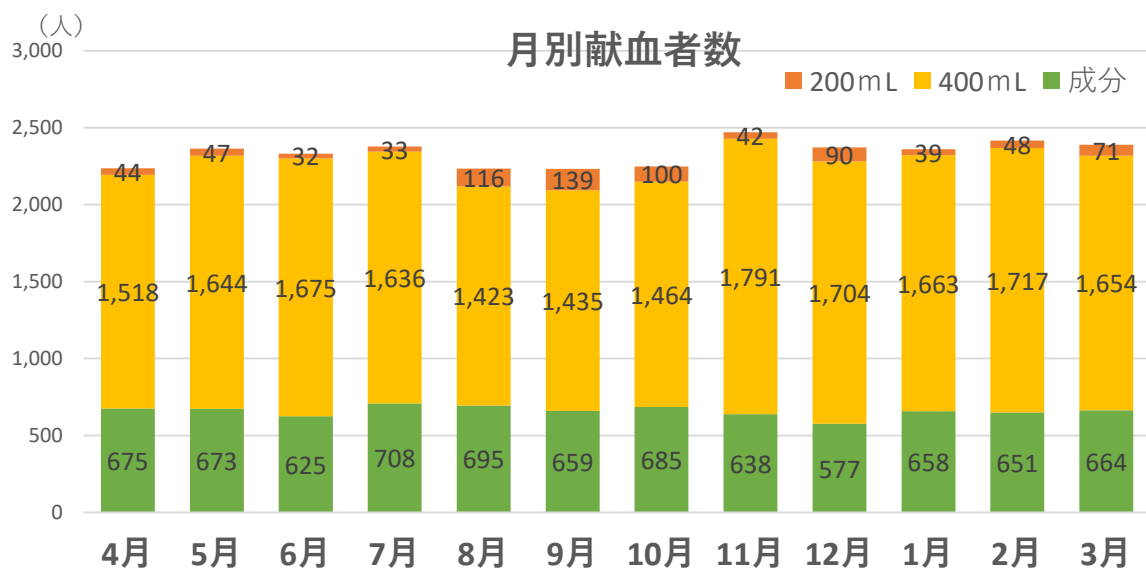
・稼働状況

会場	献血ホール	移動献血車	計
稼働数	310	354	664

・月別献血者数

献血方法	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
200mL	44	47	32	33	116	139	
400mL	1,518	1,644	1,675	1,636	1,423	1,435	
成分	675	673	625	708	695	659	
合計	2,237	2,364	2,332	2,377	2,234	2,233	(人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
200mL	100	42	90	39	48	71	801
400mL	1,464	1,791	1,704	1,663	1,717	1,654	19,324
成分	685	638	577	658	651	664	7,908
合計	2,249	2,471	2,371	2,360	2,416	2,389	28,033



献血状況

・採血種類別献血者数

(人)

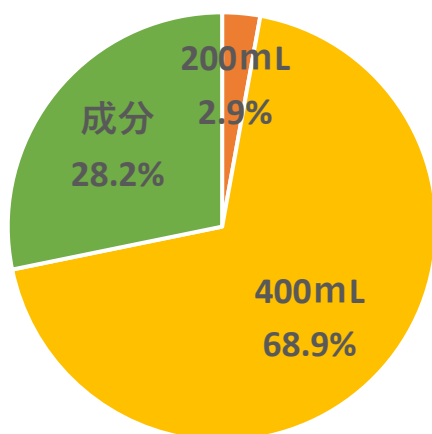
採血方法	200mL		400mL		成分		合計
献血者数/構成比	献血者数	構成比	献血者数	構成比	献血者数	構成比	献血者数
	801	2.9%	19,324	68.9%	7,908	28.2%	28,033

・施設別・献血種別にみる献血者数

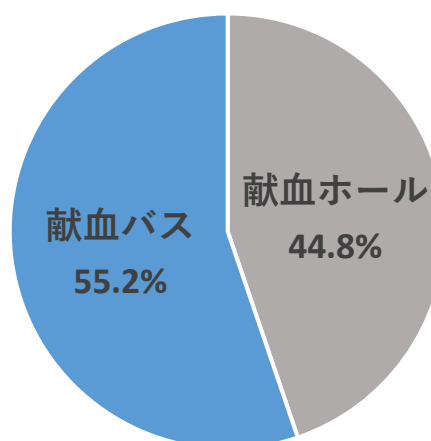
(人)

	献血ホール			献血バス			合計		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
200mL	12	144	156	128	517	645	140	661	801
400mL	3,289	1,201	4,490	10,913	3,921	14,834	14,202	5,122	19,324
成分	5,826	2,082	7,908	-	-	-	5,826	2,082	7,908
合計	9,127	3,427	12,554	11,041	4,438	15,479	20,168	7,865	28,033

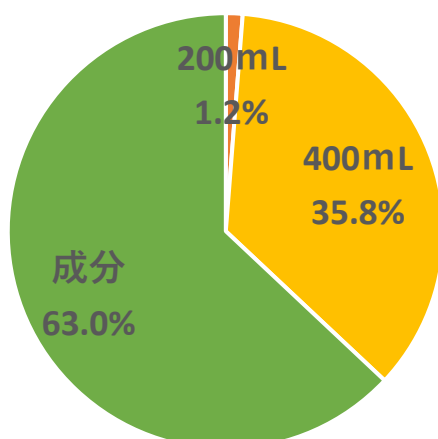
献血種別構成比



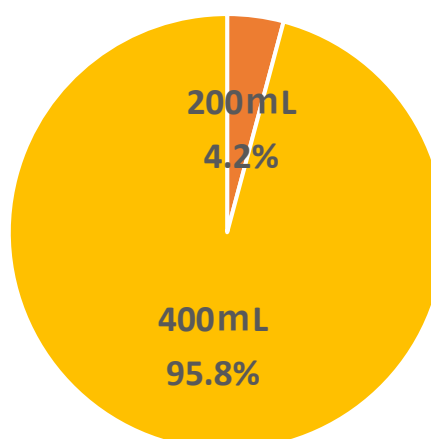
献血施設別献血者構成比



「献血ホール」献血種別構成比



「献血バス」献血種別構成比



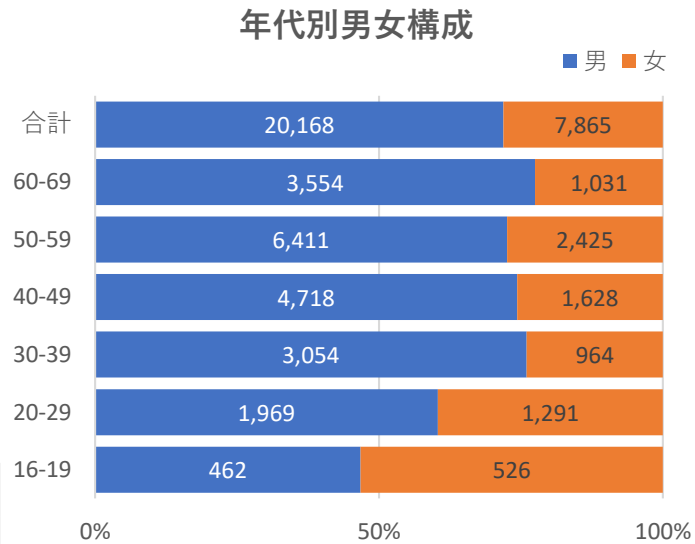
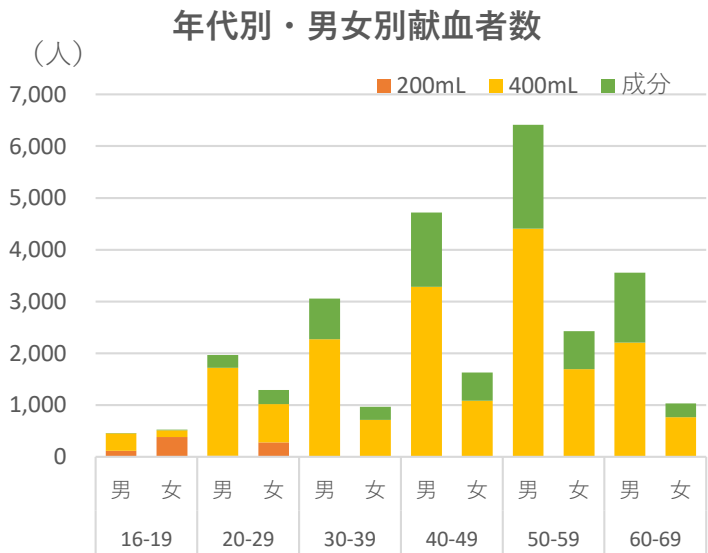
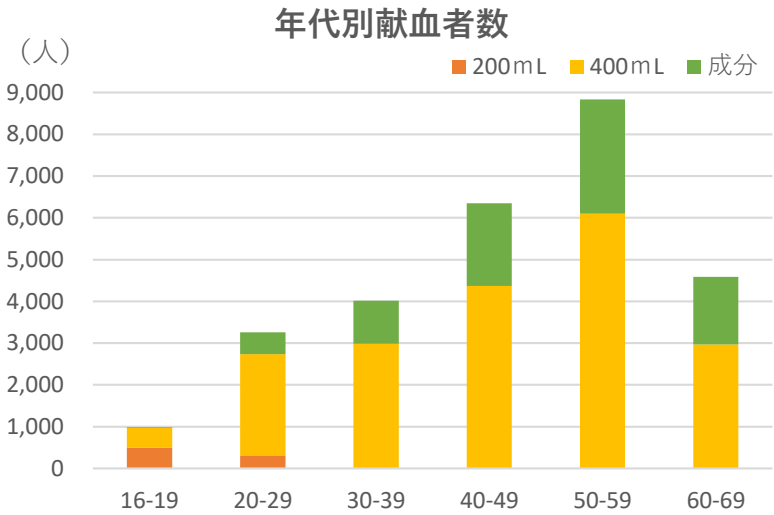
献血状況

・年代別献血者数 (人)

	16-19			20-29			30-39		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL	119	381	500	21	279	300	0	1	1
400mL	337	133	470	1,699	737	2,436	2,274	710	2,984
成分	6	12	18	249	275	524	780	253	1,033
合計	462	526	988	1,969	1,291	3,260	3,054	964	4,018
構成比	1.6%	1.9%	3.5%	7.0%	4.6%	11.6%	10.9%	3.4%	14.3%

	40-49			50-59			60-69		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL	0	0	0	0	0	0	0	0	0
400mL	3,282	1,084	4,366	4,404	1,693	6,097	2,206	765	2,971
成分	1,436	544	1,980	2,007	732	2,739	1,348	266	1,614
合計	4,718	1,628	6,346	6,411	2,425	8,836	3,554	1,031	4,585
構成比	16.8%	5.8%	22.6%	22.9%	8.7%	31.5%	12.7%	3.7%	16.4%

	合計		
	男	女	計
200mL	140	661	801
400mL	14,202	5,122	19,324
成分	5,826	2,082	7,908
合計	20,168	7,865	28,033
構成比	71.9%	28.1%	100.0%



献血状況

・献血できなかった方の状況

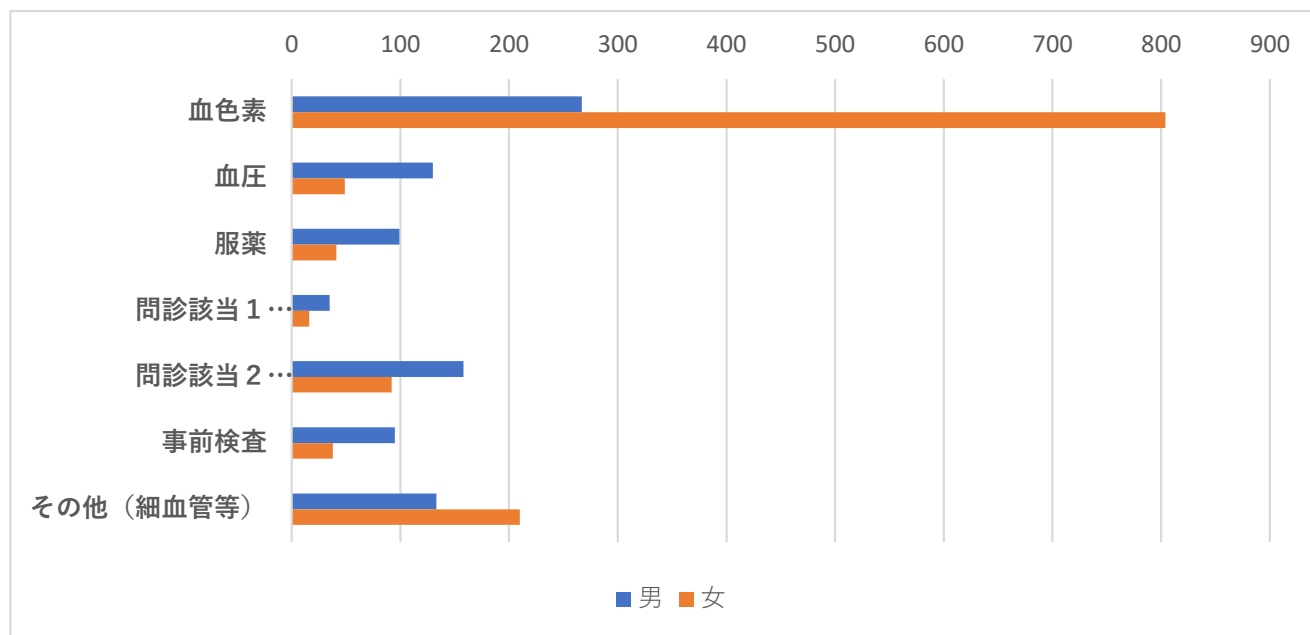
(人)

	受付者数	採血者数	不適者数
男	21,085	20,168	917
女	9,115	7,865	1,250
計	30,200	28,033	2,167

・男女別 献血できなかった方の主な理由

(人)

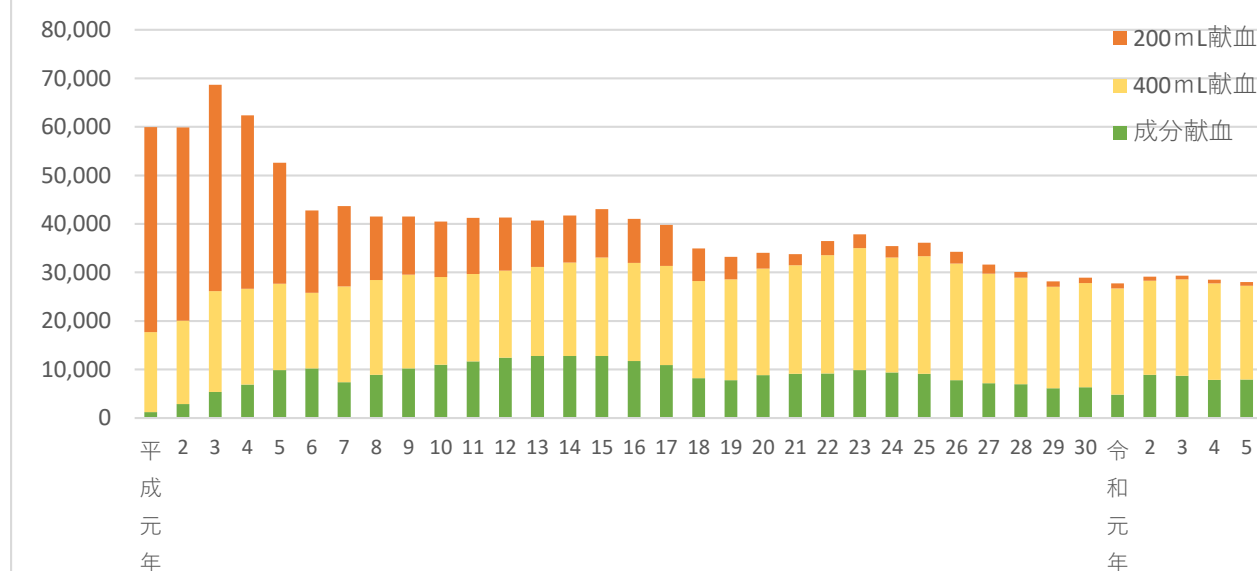
	男	女
血色素	267	804
血圧	130	49
服薬	99	41
問診該当 1 (輸血歴等)	35	16
問診該当 2 (歯科治療後の期間不足等)	158	92
事前検査	95	38
その他(細血管等)	133	210
計	917	1,250



年度別献血者数

(人)

年度	200mL献血	400mL献血	成分献血	合計
昭和40～63	886,218	36,176	1,335	923,729
平成元年	42,243	16,485	1,191	59,919
2	39,834	17,123	2,903	59,860
3	42,526	20,747	5,397	68,670
4	35,737	19,761	6,869	62,367
5	24,909	17,832	9,870	52,611
6	17,010	15,576	10,210	42,796
7	16,555	19,758	7,373	43,686
8	13,126	19,520	8,902	41,548
9	11,947	19,300	10,254	41,501
10	11,379	18,077	11,005	40,461
11	11,554	18,026	11,655	41,235
12	10,944	17,954	12,417	41,315
13	9,556	18,372	12,794	40,722
14	9,718	19,264	12,757	41,739
15	10,002	20,275	12,781	43,058
16	9,066	20,270	11,728	41,064
17	8,484	20,442	10,893	39,819
18	6,761	19,982	8,211	34,954
19	4,622	20,763	7,801	33,186
20	3,240	21,968	8,848	34,056
21	2,308	22,372	9,120	33,800
22	2,876	24,401	9,186	36,463
23	2,810	25,184	9,851	37,845
24	2,367	23,639	9,409	35,415
25	2,764	24,281	9,096	36,141
26	2,426	23,988	7,813	34,227
27	1,824	22,621	7,160	31,605
28	1,158	21,974	6,944	30,076
29	1,137	20,890	6,148	28,175
30	1,073	21,472	6,365	28,910
令和元年	1,053	21,830	4,842	27,725
2	793	19,412	8,907	29,112
3	768	19,902	8,683	29,353
4	768	19,834	7,882	28,484
5	801	19,324	7,908	28,033
累計	1,250,357	748,795	304,508	2,303,660



献血者依頼・予約状況

・献血Web会員サービス「ラブラッド」

登録者数 17,139人 アプリ会員数 6,182人（令和6年3月現在）

日本赤十字社では、平成18年に「複数回献血クラブ」を設立し、継続的に献血にご協力いただける方を募集してきました。平成30年10月には、利用者の方へのサービス向上を目的として、献血Web会員サービス「ラブラッド」へとリニューアル。さらに、令和4年9月にラブラッドアプリをリリースし、「アプリ版献血カード」や「事前Web問診回答機能」の導入、「プレ会員」の登録等を開始しました。

・依頼状況

メール・LINE 依頼	協力者数	協力率
156,619件	6,661人	4.3%

はがき依頼	協力者数	協力率
20,498件	3,107人	15.2%

電話依頼 Rh（-）等の特殊血	協力者数	協力率
285件	74人	26.0%



・移動献血での予約状況

(人)

	200mL	400mL	計
総献血者数	645	14,834	15,479
予約献血者数	124	5,970	6,094
Web予約	6	1,430	1,436
アプリ予約	22	1,314	1,336
電話予約	2	72	74
来場等	94	3,154	3,248

・献血ホールでの予約状況

(人)

	200mL	400mL	成分	計
総献血者数	156	4,490	7,908	12,554
予約献血者数	47	3,132	6,973	10,152
Web予約	16	1,519	2,932	4,467
アプリ予約	17	1,326	3,576	4,919
電話予約	9	222	267	498
来場等	5	65	198	268

献血推進事業会議

- ・市町血液事業担当課長・担当国会議（令和5年4月18日）
- ・福井県献血推進協議会（令和6年3月7日）

骨髄バンク事業

日本赤十字社は、造血幹細胞提供支援機関として骨髄バンクの活動をサポートしています

骨髄（こつずい）バンクは、白血病をはじめとする血液疾患のため「骨髄移植」などの造血幹細胞移植が必要な患者さんと、それを提供するドナーをつなぐ公的事业です。

ドナーが見つかる確率は他人の場合数百～数万分の1。移植を希望するすべての患者さんがチャンスを得るためには、一人でも多くの方のドナー登録が必要です。（出典：日本骨髄バンク <https://www.jmdp.or.jp/>）



・県内登録状況

（人）

	登録件数	転入者数	転出者数	登録取消者数	月末登録者数
4月	3	0	0	16	2,058
5月	7	0	0	9	2,056
6月	4	0	0	5	2,055
7月	4	0	0	12	2,047
8月	6	0	0	15	2,038
9月	21	0	0	7	2,052
10月	7	0	0	9	2,050
11月	17	0	0	11	2,056
12月	4	0	0	10	2,050
1月	7	0	0	16	2,041
2月	11	0	0	14	2,038
3月	4	0	0	12	2,030
計	95	0	0	136	2,030

普及啓発事業

・第12回 献血ポスターコンペティション



その他の受賞作品は
こちらの二次元コード
からご覧ください



・献血出前講座

学域献血を行う学校を中心に献血の重要性を伝えるための講座を実施しています。令和5年度は17回実施し、1,532人が受講しました。

・ボランティア研修会

県内の高校生に赤十字事業を紹介し、特に献血に対する理解と協力を得るための研修会を実施しています。令和5年度は7回実施し、63人が受講しました。



・「愛の血液助け合い運動」月間 (7月)



・「はたちの献血」キャンペーン (1月～2月)



広報活動

・血液センターHP

※献血状況は東海北陸ブロック管内全体の状況を表示しています。



・血液センター公式SNS

献血についての情報を日々発信しています。



二次元コードを読み取ってご覧ください



HP



Twitter



Facebook



学生献血推進連盟の活動

参加校 福井大学
福井県立大学
福井県立看護専門学校
福井市医師会看護専門学校

(人数 30名)

学生献血キャンペーン

(人)

キャンペーン名	実施日	場所	200mL	400mL	計
東海北陸ブロック 学生サマー献血キャンペーン 2023	7月16日	アピタ福井大和田店	0	56	56
	7月22日	アピタ福井大和田店	3	57	60
全国学生 クリスマス献血キャンペーン 2023	12月9日	アピタ福井大和田店	5	50	55
	12月16日	ラブリーパートナーエルパ	3	59	62
	12月17日	アピタ福井大和田店	0	58	58
福井県 学生スプリング献血キャンペーン 2024	3月23日	ラブリーパートナーエルパ	2	41	43

活動の様子



献血功労者表彰 (敬称略)

第59回献血運動推進全国大会

7月26日 千葉ポートアリーナ

令和5年度福井県献血功労者表彰式

8月29日 福井県立図書館

厚生労働大臣表彰状 (1団体)

北陸電力株式会社丹南支店

北陸電力送配電株式会社福井支社

丹南配電部 丹南電力部

厚生労働大臣感謝状 (5団体)

セーレン株式会社 T P F 事業所

社会福祉法人恩賜財団済生会支部

福井県済生会 福井県済生会病院

株式会社リコー 福井事業所

クラレファスニング株式会社 丸岡工場

北陸トラック運送株式会社

福井県知事感謝状 (3団体)

福井精米株式会社

全国共済農業協同組合連合会福井県本部

株式会社TOP

日本赤十字社表彰

【献血団体功労】

金色有功章：(活動継続20年以上) (1団体)

福井県福井警察署

銀色有功章：(活動継続15年以上) (2団体)

福井県立高志高等学校・高志中学校

北陸電力株式会社 敦賀火力発電所

支部長感謝状(金色枠)：(活動継続10年以上) (1団体)

関西電力労働組合 原子力事業本部支部

支部長感謝状(銀色枠)：(活動継続5年以上) (2団体)

中日本高速道路株式会社 金沢支社

敦賀保全・サービスセンター

アフラック福井県アソシエイツ会

【献血推進団体功労】

金色有功章：(活動継続20年以上) (1団体)

大野ライオンズクラブ

支部長感謝状(金色枠)：(活動継続10年以上) (2団体)

株式会社平和堂 アル・プラザ鯖江

福井県自動車販売店協会

支部長感謝状(銀色枠)：(活動継続5年以上) (1団体)

SUPER CENTER PLANT-3 清水店

継続的な献血協力に対する感謝と

功労を称(たた)える気持ちをカタチに

日赤では「献血への感謝の気持ちを伝えたい」との思いから、工夫を凝らしたプレゼントや記念品(バッジなど)を進呈してきました。さらに、継続的に献血にご協力いただいた方へ深い感謝の意を表すため、その功労を称える「表彰制度」および「顕彰制度」を設けています。

1980(昭和55)年以降の表彰制度は、献血30回で銀色有功章、50回で金色有功章の楯が贈られていました。この有功章の楯は多額の寄付をされた方に贈られる楯と同じものでした。1995(平成7)年度の制度基準変更により、現在は70回で銀のガラス盃(銀色有功章)、100回で金のガラス盃(金色有功章)が贈られます。

〈献血の表彰・顕彰〉

かつての表彰品(銀色の楯)



現在の表彰品(銀・金色のガラス盃)



血液製剤供給状況

・県内および滋賀県の一部の医療機関へ100,962単位の輸血用血液製剤を供給しました。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全血製剤	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	3,130	3,247	3,294	3,249	3,270	3,067
血漿製剤	495	628	693	538	871	741
血小板製剤	3,720	3,805	4,200	3,750	4,480	4,230
計	7,345	7,680	8,187	7,537	8,621	8,038

(単位：U)

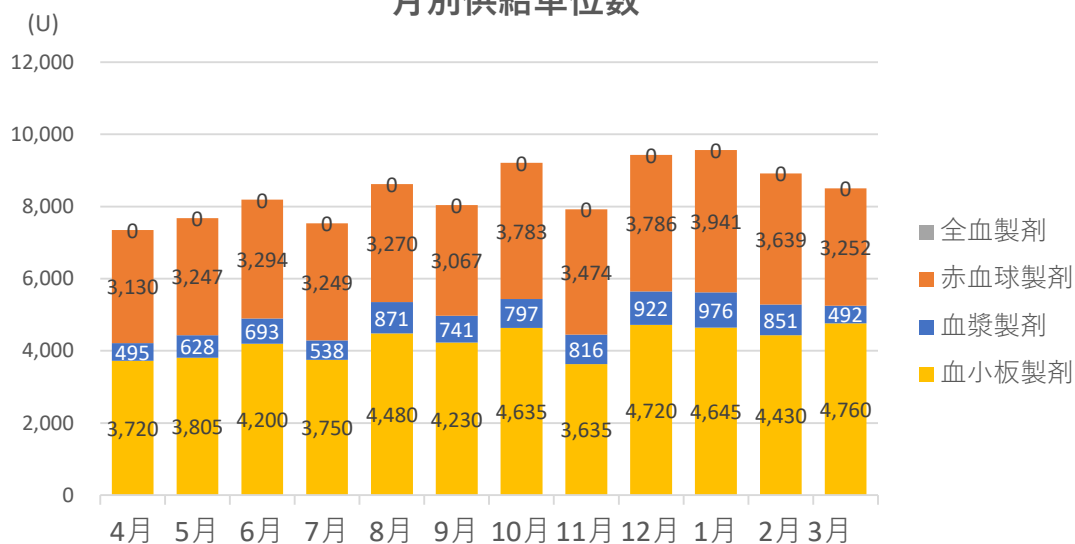
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
全血製剤	0	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	3,783	3,474	3,786	3,941	3,639	3,252	41,132
血漿製剤	797	816	922	976	851	492	8,820
血小板製剤	4,635	3,635	4,720	4,645	4,430	4,760	51,010
計	9,215	7,925	9,428	9,562	8,920	8,504	100,962

※全血、赤血球製剤は、200mL献血由来を1単位、400mL献血由来を2単位で換算してあります。

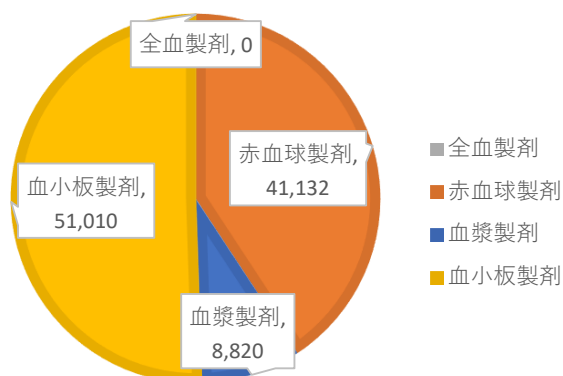
※血漿製剤は200mL献血由来を1単位、400mL由来を2単位で換算してあります。

※血小板製剤は血小板成分献血を1単位～20単位で換算してあります。

月別供給単位数



血液製剤別供給数構成比



医薬情報活動

安全な輸血医療の推進を目的として医療機関を訪問し、輸血に関する情報提供や情報収集を行っています。

輸血副作用・感染症報告への対応

輸血副作用・輸血感染症について医療機関から情報収集をしています。得られた情報は最終的に厚生労働省へ報告されています。

遡及調査

感染被害の防止、受血者感染の早期発見・早期治療への誘導等を目的として、病原体の存在が疑われた献血者の過去の献血血液又は輸血等により感染が疑われた血液製剤等に関する情報及びこれらの献血血液から製造された血液製剤の情報、その製剤が投与された患者さんの感染に係る情報等を収集し、科学的に分析・評価しています。

輸血に関する情報提供

輸血用血液製剤に関する情報媒体をはじめとして、輸血医療に役立つ情報を医療機関へお届けしています。

医療機関関係者等を対象とした研修会や講演会の開催

・研修会

医療機関や看護学校を訪問し、輸血用血液製剤の取扱いや輸血副作用、適正使用に関する研修会を実施しています。令和5年度は医療機関8施設、看護学校等3校を対象に計12回の説明会を実施しました。



・学術集会

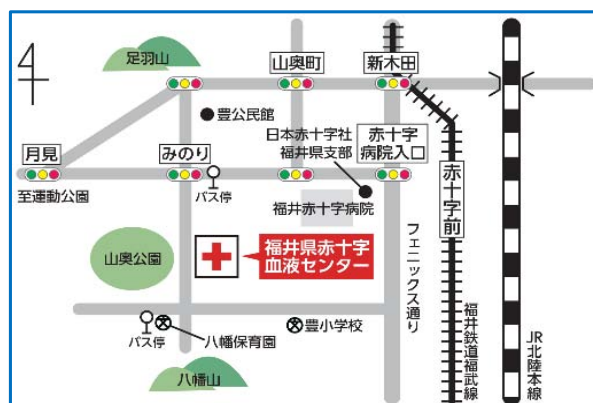
輸血に携わる関係者を対象に輸血に関する知識の普及と輸血医療のレベル向上を目的として例年、福井県合同輸血療法委員会学術集会を開催しています。本集会は、福井県、福井県医師会、日本輸血・細胞治療学会北陸支部、福井県赤十字血液センターが共催しています。令和5年度は、福井県医師会館にて4年ぶりに対面型の開催となりました。安全な輸血の為に検査室の関わり、輸血機能評価認定制度の歴史と現状などの講演をいただき、42名の参加がありました。



福井県赤十字血液センターの沿革

1965年	(昭和40年)	4月	福井県赤十字血液センター開所（福井市月見6番地 福井赤十字病院内）
1966年	(昭和41年)	3月	社屋完成
1968年	(昭和43年)	2月	小浜出張所開所（小浜市大手町2番地 公立小浜病院内）
1972年	(昭和47年)	1月	HBs抗原検査開始
1977年	(昭和52年)	1月	生化学（6項目）検査開始
1984年	(昭和59年)	4月	HLA抗体スクリーニング検査開始
1985年	(昭和60年)	11月	福井県赤十字血液センター新社屋完成（福井市月見3丁目3番23号）
1986年	(昭和61年)	4月	400mL献血開始
		11月	HIV抗体、HTLV-1抗体検査開始
1987年	(昭和62年)	3月	成分献血開始
1989年	(平成元年)	11月	HCV抗体、HBc抗体検査開始
1992年	(平成4年)	1月	福井県骨髓データセンター業務開始
1994年	(平成6年)	3月	HIV-2抗体検査開始
		6月	血液事業統一システム稼働開始
1996年	(平成8年)	9月	検体保管開始
1997年	(平成9年)	11月	「献血のあゆみ三十年」記念誌発行
1999年	(平成11年)	4月	献血上限年齢を64歳から69歳に引上げ
		10月	核酸増幅検査（NAT）開始
2003年	(平成15年)	3月	小浜出張所廃止
2004年	(平成16年)	2月	第2次血液事業統一システム稼働開始
		10月	保存前白血球除去製剤（血小板）の採血開始
2005年	(平成17年)	7月	6ヶ月貯留保管後の新鮮凍結血漿供給の実施
2006年	(平成18年)	3月	成分採血由来血漿製剤の保存前白血球除去の実施
		10月	検査業務を石川県赤十字血液センターに集約
2007年	(平成19年)	1月	全血採血の初流血除去および保存前白血球除去の採血開始
		7月	第43回献血運動推進全国大会（越前市：サンドーム福井）
2009年	(平成21年)	3月	糖尿病関連検査としてグリコアルブミン検査を導入
			製剤業務を廃止
		4月	製剤業務を石川県赤十字血液センターに集約
2010年	(平成22年)	3月	「献血ホールいぶき」リニューアル
2012年	(平成24年)	4月	広域的なブロックを単位とする運営体制を開始
2013年	(平成25年)	5月	敦賀供給出張所 業務運用開始
		6月	滋賀県湖北方面への供給業務開始
2014年	(平成26年)	1月	福井県骨髓データセンター廃止
		6月	血液事業情報システムの導入
		8月	個別NAT検査開始・赤血球製剤の販売名変更（赤血球濃厚液→赤血球液）
2015年	(平成27年)	3月	血漿分画製剤の販売終了
		11月	「献血のあゆみ五十年」記念誌発行
2016年	(平成28年)	12月	分割血小板成分献血の開始
2018年	(平成30年)	3月	原料血及び輸血用血液製剤に係る搬送体制の見直し （東海北陸ブロック血液センター石川製造所→東海北陸ブロック血液センター）
		6月	「LOVE in Action ご当地大作戦 in 福井」（福井市：にぎわい交流施設 ハピテラス）
		10月	献血Web会員サービス「ラブラッド」運用開始
2019年	(平成31年・令和元年)	12月	献血前の体温測定を開始
2020年	(令和2年)	3月	全血献血の採血前検査方法として指先穿刺を開始
2022年	(令和4年)	9月	アプリ版 献血Web会員サービス「ラブラッド」の運用開始
2023年	(令和5年)	3月	赤血球製剤の有効期限を「採血後21日間」から「採血後28日間」へ延長
		5月	献血前の体重測定を開始（移動採血車では令和5年9月から開始）
			「はたらくクルマ大集合inショッピングシティ・ベル2023」にて献血バスを展示
		9月	福井フェニックスライオンズクラブ結成40周年記念事業「若年層への献血推進活動」
		12月	日本宝くじ協会より献血バス「宝くじ号」（1号車）寄贈 送迎車・広報車を更新 北陸3県学生献血推進団体交流会（石川県：金沢工業大学 扇が丘キャンパス）





献血ホール「いぶき」

(福井県赤十字血液センター 1F)

〒918-8011

福井県福井市月見 3 丁目 3 番 2 3 号

☎ 0776-36-0221 (代表)

定休日 金曜日

受付時間 ○全血献血

08:30～11:30 / 13:00～16:00

○血漿成分献血

08:30～11:00 / 13:00～16:00

編集・発行 福井県赤十字血液センター

